

(令和2年2月試験研究業務月報)

試験研究課題：新品種育成に関する試験

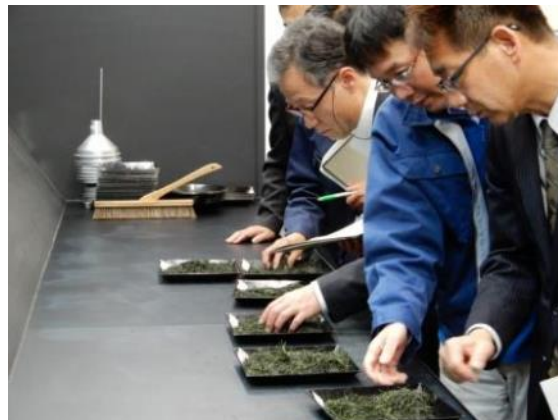
情 報

令和元年度京都府育種専門部会（茶業チーム）を開催

育種専門部会（茶業チーム）では、育成品種のスムーズな普及・定着を目指して、新品種に求められる特性や育種方針について、茶市場・流通業者団体・生産者団体等の関係機関と毎年協議を行っています。

2月17日に今年度の部会を開催し、現在試験を行っている煎茶用試料茶及びほ場の求評を行いました。その結果「香りは良いが品種としては決め手に欠ける」といった意見が大勢を占め、今回の系統からは品種候補の輩出を見送ることとなりました。また、育種専門部会（茶業チーム）のあり方について意見交換したところ「品種候補ができた場合に、生産、流通といった実需者の意見を聞く」、「育種専門部会は必要に応じて、年に複数回開催すれば良い」といった意見が聞かれ、品種候補採用に向けた道筋が示されました。

当所では、専門部会で得られた意見を活かし、ニーズを捉えた品種育成を進めていきます。



試料茶の審査を交えた求評

農 林 セ ン タ ー （ 茶 業 研 究 所 ）